

本會を代表して各社に参拝し、懇話に終る。其の間に、各社に於て、本會の地位を如何に維持し、如何に之を伸張せんや、其の爲め、如何の努力を爲さんや、此の點に對して、各社に對して、懇話に終る。其の間に、各社に於て、本會の地位を如何に維持し、如何に之を伸張せんや、其の爲め、如何の努力を爲さんや、此の點に對して、各社に對して、懇話に終る。

此の間に、各社に於て、本會の地位を如何に維持し、如何に之を伸張せんや、其の爲め、如何の努力を爲さんや、此の點に對して、各社に對して、懇話に終る。其の間に、各社に於て、本會の地位を如何に維持し、如何に之を伸張せんや、其の爲め、如何の努力を爲さんや、此の點に對して、各社に對して、懇話に終る。

此の間に、各社に於て、本會の地位を如何に維持し、如何に之を伸張せんや、其の爲め、如何の努力を爲さんや、此の點に對して、各社に對して、懇話に終る。其の間に、各社に於て、本會の地位を如何に維持し、如何に之を伸張せんや、其の爲め、如何の努力を爲さんや、此の點に對して、各社に對して、懇話に終る。

職工数 (十七日午後)

- 造船工部部 三十一名
- 煙氣工場 廿八名
- 製罐工部部 十二名

- 兵庫工場 二十六名
- 甘草合工場 六名

合計 百三十一名

(七月十八日)

休業亦五日(十八日)ハ運動會開催ノ由ナルモ各自自由行動ニ任セタル爲メ朝
来職工ノ影ヲ認めス極メテノテノ教ノ出動格而即セルヲ見ルノミ
十八日午三時十時會社側ハ重役會ヲ開キ永田重役ノ経過報告他ノ重役ノ
質問同アリタ後永田重役ノ教ヲ来リシ後來ノ方針ヲ是認シ合ノ旨ニ
全一方針ヲ持スルコトヲ決議ヲ爲シ十時半閉會セリ

決議

今日ノ職工四職業事件ニ就テハ社長不在中初及以來各テ日直日
勤取締後ノ抹リタル方針ヲ是認シ尚今在モ全一方針ニシテ
ニ一ヲ決議ス

本社造船工部部工場長及位長ノ役付職工約三百名中八十四名ハ十八日午